

別府オダサク倶楽部とゆく 「よみがえる昼の瀬戸内海航路」と 「大阪路地裏散策」

★出発日 平成 23 年 10 月 8 日(土)限定

★旅行代金 28,500 円～31,500 円 (往復フェリープランの場合)

※プランに含まれるもの

- フェリー往復ツーリストベッド運賃
- 船内昼食バイキング ホテルシブ泊料金
- ATCバス乗り場→USJバスターミナル間 バス運賃
- なにわ探検クルーズ乗船運賃



★行程

ハートンホテル心齋橋 1 泊朝食付き(基本 シングルルーム)

日程	行程	宿泊／食事
1	<p>よみがえる昼の瀬戸内航路～別府港観光港発 10:00 発 ～～【昼便から瀬戸内の島々や、3 架橋をご覧いただけます・操舵室見学・さんふらわあジャズライブ・似顔絵コーナー・船上ルーレットゲームコーナー・竹細工教室及び販売・船長服による記念撮影等もイベント盛りだくさん】</p> <p>★オダサク倶楽部 船上セミナーも開催</p> <p>講演「お伽船～熊八と凡平の瀬戸内観光～」(講師:堀田穰京都学園大教授)</p> <p>講演「織田作が書いた別府と大阪の路地」(講師:井村身恒オダサク倶楽部代表)</p> <p>講演「懐かしの別府ものがたり・特別編」(講師:小野弘今日新聞社記者)</p> <p>★船上音楽会「懐かしの行進曲～大別府と大大阪の名曲を歌おう！」 (演奏と歌唱指導:アコーディオン演奏家・華乃ケイちゃん率いる「大阪楽団」)</p> <p>～～～大阪南港ATC 22:00 着(船中泊)</p>	<p>船中泊 等級ツーリスト ベッド 【昼食付き】</p>
2	<p>大阪南港・・・ATCバス乗り場====USJバスターミナル・・・ユニバーサルポート～～【落語家と行くなにわ探検クルーズ・道頓堀まで船にて乗り込み】～～大左衛門橋船着場着・・・なんばにて各自昼食・・・オダサクメンバーと路地裏散策・・・法善寺・上方浮世絵館・・・黒門市場・・・ホテル(泊)</p> <p>★路地裏探検 1 日目</p> <p>・織田作がこよなく愛した法善寺横丁界隈を散策 織田作の文学碑、作品の題名となったゼンザイのお店「夫婦善哉」などを訪ねます。</p> <p>・大阪の庶民の台所・黒門市場から、ワッハ上方や道具屋筋界隈まで足を延ばします。</p> <p>・法善寺横丁は2002年に火災で大半が被災しましたが、市民の強い声で再び元の路地のある町として再生、復興しました。当時の復興委員会のメンバーとのミニ交流会も予定</p>	<p>ハートンホテル 心齋橋 翌朝の朝食付き</p>
3	<p>ホテルにて朝食後・・・オダサクメンバーと路地裏散策 2 日目・・・心齋橋駅++++(地下鉄)++++松屋町駅・・・空堀商店街散策後(各自昼食)・・・直木三十五記念館・・・楞嚴寺(りょうごんじ)・・・ハートンホテル心齋橋にて解散各自にて港へ・・・大阪南港 19:05 発～～</p> <p>★路地裏探検 2 日目</p> <p>・織田作が生まれ育った天王寺界隈、織田作と妻・一枝が眠る楞嚴寺を訪ねます。</p> <p>・路地のある町に残る長屋を再生して商店街活性化に取り組んでいる空堀商店街(中央区谷町)を訪ねます。長屋再生や災害に強い路地のまちづくりを進めている「からほり倶楽部」の皆さんとのミニ交流会も予定</p>	<p>船中泊 等級ツーリスト ベッド</p>
4	<p>～～～別府観光港 6:55 着</p>	

※注:オダサク倶楽部との路地裏探検は、徒歩となります。大阪まち歩きマップ(780 円)、上方浮世絵館(500 円)などの費用は含まれておりません。現地にてお支払い下さい。なお、当日の状況により、一部行程を変更する場合がございます。

※注:復路の交通機関として新幹線+特急ソニックをご利用できるオプションもございます。ご相談ください。

★「オダサク倶楽部」とは

2001年に結成された大阪のまちづくり市民グループ。会員は約100人。

小説家・織田作之助(1913～1947)の作品を通じて、「路地のある町」「路地のある暮らし」テーマに活動している。織田作の代表作は「夫婦善哉」(1940)。戦後の1955年には豊田四郎監督、森繁久弥と淡島千景の主演で映画化された。この作品をはじめ、法善寺横丁などの路地が克明に描かれている。別府オダサク倶楽部は、姉妹グループとして2003年に結成。「夫婦善哉」のモデルが、別府で料亭や旅館などを営んでいた織田作の姉夫婦がモデルであることが近年明らかになり、別府を舞台にした「続・夫婦善哉」の未公表原稿も見つかっている。織田作の作品を縁に、別府の路地のある暮らしをテーマに活動している。

★旅の見どころ

～よみがえる屋の瀬戸内航路～ 阪神・別府航路開設 100 年記念！

普段はさんふらわあからご覧になれない瀬戸内の島々を眺めながらクルージング！

『東洋のエーゲ海』と謳われた瀬戸の『内海』をさんふらわあが進みます！

～別府オダサク倶楽部独自イベント～

船上セミナー 講演「お伽船～熊八と凡平の瀬戸内観光～」(講師:堀田穰京都学園大教授)

講演「織田作が書いた別府と大阪の路地」(講師:井村身恒オダサク倶楽部代表)

講演「懐かしの別府ものがたり・特別編」(講師:小野弘今日新聞社記者)



◆「オトナお伽船」とは・・・

別府観光の父・油屋熊八と盟友の梅田凡平が 1910 年～1940 年にかけて、大阪商船の瀬戸内航路を活用して取り組んだ子どものためのツーリズム運動「コドモお伽船」

「コドモお伽船」とは何だったのか？

熊八と凡平が目指していたツーリズムとは、どのようなものだったのか？

大阪商船の100年の歴史とともに、考え、学びます。

□写真・・・油屋熊八(左)と梅田凡平

★路地裏探検 1 日目

・織田作がこよなく愛した法善寺横丁界隈を散策 織田作の文学碑、作品の題名となったゼンザイのお店「夫婦善哉」などを訪ねます。大阪の庶民の台所・黒門市場から、ワッハ上方や道具屋筋界隈まで足を伸ばします。

・法善寺横丁は2002年に火災で大半が被災しましたが、市民の強い声で再び元の路地のある町として再生、復興しました。当時の復興委員会のメンバーとのミニ交流会も予定

★路地裏探検 2 日目

・織田作が生まれ育った天王寺界隈、織田作と妻・一枝が眠る楞厳寺を訪ねます。路地のある町に残る長屋を再生して商店街活性化に取り組んでいる空堀商店街(中央区谷町)を訪ねます。長屋再生や災害に強い路地のまちづくりを進めている「からほり倶楽部」の皆さんとのミニ交流会も予定

★旅行条件

最少催行人員:15 名様、朝食 1 回／昼食 1 回、添乗員:同行致しません。申込期限:出発の 7 日前まで

※詳しい旅行条件書を説明した書面をお渡しします。事前にご確認の上お申し込み下さい。

※詳しくは HP をご覧ください。HPからの予約も(さんふらわあトラベルで検索)できます。

旅行企画・実施 **さんふらわあトラベル大分営業所**

TEL 097-533-7002

〒870-0003 大分市生石 5 丁目 3-1 フェリーターミナル 3 階

FAX 097-533-7021

大阪府知事登録旅行業第 2-2396・日本旅行業協会会員 (JATA 正会員)

総合旅行業務取扱管理者 小東 一 営業時間 9:45～17:30 (月～金) 定休日 土・日・祝日